

冷飯とおさんとちゃん NEW 5.5[日]ー11[土]

1965 年(S40)／東映京都／カラー／ 178 分



■監督：田坂具隆／原作：山本周五郎
脚本：鈴木尚之／撮影：飯村雅彦／美術：鈴木孝俊／音楽：佐藤勝 ■出演：入江若葉、木暮実千代、小沢昭一、三田佳子、新珠三千代、渡辺美佐子、森光子、三木のり平

武家の不遇な四男坊が続けた趣味が幸運をもたらす「冷飯」、江戸の大名が別れた女房の生き様に女の性の哀しさを知る「おさん」、腕はいいが貧しい火鉢職人の意地と暖かい家族との絆を描いた「ちゃん」。田坂監督と錦之助の珠玉の名作。

宮本武蔵 巖流島の決斗 5.8[水]ー14[火]

1965 年(S40)／東映京都／カラー／ 121 分



■監督：脚本：内田吐夢／原作：吉川英治
脚本：鈴木尚之／撮影：吉田貞次／美術：鈴木孝俊／音楽：小杉太一郎 ■出演：入江若葉、金子吉延、田村高廣、内田朝雄、里見浩太郎、三國連太郎、高倉健、片岡千恵蔵

殺した少年の血で汚れていると悩む武蔵は、伊織と共に荒れ地を開墾しながら、心の修業に励む。その時、細川家剣術指南役になった小次郎から果し状が…。衰退する東映時代劇の中、監督・スタッフ・俳優が一丸となって撮り上げた完結篇。

一心太助 男の中の男一匹 5.8[水]ー14[火]

1959 年(S34)／東映京都／カラー／ 94 分



■監督：沢島忠／脚本：廣沢和善／撮影：坪井誠／美術：井川徳道／音楽：鈴木静一 ■出演：月形龍之介、中原ひとみ、山形勲、堺駿二、丘さとみ、花房錦一、杉狂児、三島雅夫、進藤英太郎、大河内傳次郎

『一心太助』シリーズ第三作。太助とお仲は結婚し、彦左衛門の老いの身にもついに運命の日が…。沢島監督が完結篇のつもりで撮った作品。後半は講話でも有名な松前屋五郎兵衛の話がメインに。錦之助の將軍家光が立派。

弥太郎笠 5.12[日]ー18[土]

1960 年(S35)／東映京都／白黒／ 96 分

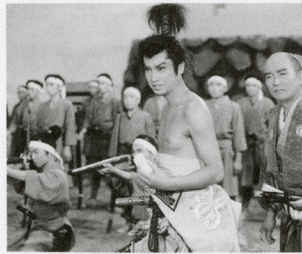


■監督：マキノ雅弘／原作：子母澤寛／脚本：観世光太、村松道平／撮影：三木滋人 美術：桂長四郎／音楽：鈴木静一 ■出演：丘さとみ、東千代之介、千秋実、田中春男、原健策、日高澄子、藤田進、大河内傳次郎

上州松井田の一家に草鞋を脱いだ旅鴉の弥太郎は、親分の娘お雪と相思相愛の仲になり…。旅立つ際、良かれと思ってしたことが仇に…。祭囃子の流れる中、弥太郎は復讐を誓う。颯爽錦之助、情緒纏綿マキノ節。三木滋人の白黒映像美。

風雲児 織田信長 5.12[日]ー18[土]

1959 年(S34)／東映京都／カラー／ 95 分



■監督：河野寿一／原作：山岡荘八／脚本：結束信二／撮影：坪井誠／美術：吉村晟 音楽：富永三郎 ■出演：香川京子、中村賀津雄、中村歌昇、片岡栄二郎、戸上城太郎、柳永二郎、進藤英太郎、月形龍之介

好評だった『紅顔の若武者 織田信長』（1955 年）をカラーシネスコ版でリメイク。旧作は斎藤道三との会見まで。本作は桶狭間の合戦に勝利するまでを描く。錦之助の信長、月形の平手政秀、二人の心の演技がぶつかり合い、溶け合う。

叛逆児 5.15[水]ー21[火]

1961 年(S36)／東映京都／カラー／ 110 分



■監督：脚本：伊藤大輔／原作：大佛次郎 撮影：坪井誠／美術：桂長四郎／音楽：伊福部昭 ■出演：杉村春子、若崎加根子、北沢典子、桜町弘子、安井昌二、喜多川千鶴、東千代之介、佐野周二、月形龍之介

戦国乱世、徳川の家のため若い命を散らせた嫡男三郎信康の悲劇。親と子、夫と妻、主従の断ち切れぬ深い思い。熱眼熱手の巨匠伊藤大輔と錦之助との確の出会い。時代劇映画の美学に貫かれた格調高い傑作。

江戸っ子奉行 天下を斬る男 5.15[水]ー21[火]

1961 年(S36)／東映京都／カラー／ 89 分



■監督：佐々木康／脚本：鈴木尚之、平田肇／撮影：坪井誠／美術：井川徳道／音楽：小杉太一郎 ■出演：丘さとみ、大川恵子、東野英治郎、岡田英次、田中春男、山形勲、進藤英太郎、月形龍之介

江戸の長屋で気ままに暮らす忠さんは武家を嫌い、父に勘当された身の上。隣の娘とイイ仲になるが、自由を捨て、奉行所の与力だった父の跡を継ぐ。権力に屈せず、不正と闘う若き日の大岡越前守を錦之助が爽やかに演じる。

江戸っ子繁昌記 5.19[日]ー25[土]

1961 年(S36)／東映京都／カラー／ 87 分



■監督：マキノ雅弘／脚本：成澤昌茂／撮影：坪井誠／美術：鈴木孝俊／音楽：鈴木静一 ■出演：長谷川裕見子、小林千登勢、千秋実、桂小金治、平幹二郎、安井昌二、阿部九州男、毛利菊枝、坂本武、柳永二郎

講話落語の「芝浜の革財布」と岡本綺堂の「番町皿屋敷」を組合わせた物語。錦之助は魚屋勝五郎と青山播磨の二役を演じ分ける。魚屋夫婦の情愛、旗本の殿様と女中の悲恋をマキノ監督が職人芸で描き出す。植の立回りも見もの。

丹下左膳 飛燕居合斬り 5.19[日]ー25[土]

1966 年(S41)／東映京都／カラー／ 91 分



■監督：脚本：五社英雄／原作：林不忘 脚本：田坂啓／撮影：吉田貞次／美術：塚本隆治／音楽：津島利章 ■出演：淡路恵子、入江若葉、金子吉延、木村功、藤岡琢也、天津敏、丹波哲郎、河津清三郎、大友柳太朗

壮々たる時代劇スターが演じた隻眼隻手の丹下左膳に錦之助が挑戦。武家社会に裏切られ一匹狼となった怪剣士がこけ猿の壺をめぐる時の権力に歯向かう。五社時代劇の刺激性とケレン味があつぶり。中村錦之助時代最後の東映映画。

杏掛時次郎 遊俠一匹 5.22[水]ー25[土]

1966 年(S41)／東映京都／カラー／ 91 分



■監督：加藤泰／原作：長谷川伸／脚本：鈴木尚之、掛札昌裕／撮影：古谷伸／美術：井川徳道／音楽：斉藤一郎 ■出演：池内淳子、中村信二(二代目錦之助)、弓恵子、三原葉子、清川虹子、瀧美津、東千代之介

加藤泰と錦之助が組んだ最後の作品で、股旅映画の傑作。男女の止むに止まれぬ情愛を濃密に描いた作品でもある。錦之助もいいが、池内もいい。やくざ渡世に懲りた時次郎は、遺児太郎吉を抱えて、人生をやり直すのだろうか。

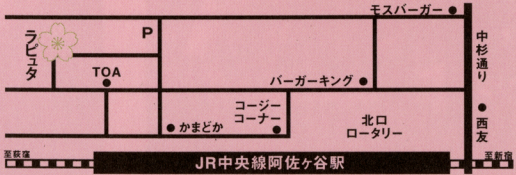
作品解説：藤井秀男、高橋かおる

ラピュタ阿佐ヶ谷 スケジュール

		【モーニング】10:30～	【メイン】 錦之助映画祭りー時代劇の至宝・中村錦之助＝萬屋錦之介	【レイト】9:00～			
3月	24[日]	〈岸恵子〉 壁あつき部屋 (110分)	12:50 (98分) お役者文七捕物屋 蜘蛛の巣屋敷	3:20 (86分) おしどり駕籠	5:10 (87分) 源氏九郎颯爽記 白狐二刀流	7:00 (98分) お役者文七捕物屋 蜘蛛の巣屋敷	3.23[土]ー29[金] (曾根中生) わたしのSEX白書 絶頂度 (70分)
	25[月]ー26[火]		1:00 (98分) お役者文七捕物屋 蜘蛛の巣屋敷	3:00 (86分) おしどり駕籠	5:00 (87分) 源氏九郎颯爽記 白狐二刀流	7:00 (98分) お役者文七捕物屋 蜘蛛の巣屋敷	
	27[水]ー30[土]		1:00 (86分) おしどり駕籠	2:50 (87分) 源氏九郎颯爽記 白狐二刀流	4:40 (111分) 曾我兄弟 富士の夜襲	7:00 (86分) ゆうれい船 前篇	
4月	31[日]	風花 (78分)	12:50 (111分) 曾我兄弟 富士の夜襲	3:00 (86分) ゆうれい船 前篇	5:20 (83分) ゆうれい船 後篇	7:10 (85分) 殿さま弥次喜多 怪談道中	3.30[土]ー4.5[金] 新宿乱れ街 いくまで待つて (82分)
	1[月]ー2[火]		1:00 (111分) 曾我兄弟 富士の夜襲	3:20 (86分) ゆうれい船 前篇	5:10 (83分) ゆうれい船 後篇	7:00 (85分) 殿さま弥次喜多 怪談道中	
	3[水]ー6[土]		1:00 (83分) ゆうれい船 後篇	2:50 (85分) 殿さま弥次喜多 怪談道中	4:40 (110分) 宮本武蔵	7:00 (90分) 風と女と旅鴉	4.6[土]ー12[金] 天使のはらわた 赤い教室 (79分)
5月	7[日]	おとうと (98分)	12:30 (110分) 宮本武蔵	3:10 (90分) 風と女と旅鴉	5:00 (104分) 任侠清水港	7:10 (93分) 美男城	4.13[土]ー19[金] 赤い暴行 (77分)
	8[月]ー9[火]		12:40 (110分) 宮本武蔵	2:50 (90分) 風と女と旅鴉	4:50 (104分) 任侠清水港	7:00 (93分) 美男城	
	10[水]ー13[土]		12:50 (104分) 任侠清水港	3:00 (93分) 美男城	5:00 (107分) 宮本武蔵 般若坂の決斗	7:10 (82分) 浅間の暴れん坊	4.20[土]ー26[金] 白昼の女狩り (66分)
6月	14[日]ー16[火]	黒い十人の女 (102分)	1:00 (107分) 宮本武蔵 般若坂の決斗	3:10 (82分) 浅間の暴れん坊	5:00 (98分) 水戸黄門	7:00 (97分) 隠密七生記	4.27 [土]ー5.3 [金] レイトショー休映
	17[水]ー20[土]		12:50 (98分) 水戸黄門	2:50 (97分) 隠密七生記	4:50 (104分) 宮本武蔵 二刀流開眼	7:00 (91分) 一心太助 天下の一大事	
	21[日]	からみ合い (108分)	12:40 (104分) 宮本武蔵 二刀流開眼	2:50 (91分) 一心太助 天下の一大事	4:40 (97分) 清水港の名物男 遠州森の石松	7:20 (83分) 陰の母	5.4[土]ー8[水] (新東宝ピンク映画 vol.3) 連続暴漢 (60分)
7月	22[月]ー23[火]		1:00 (104分) 宮本武蔵 二刀流開眼	3:10 (91分) 一心太助 天下の一大事	5:10 (97分) 清水港の名物男 遠州森の石松	7:10 (83分) 陰の母	5.9[木]ー13[月] 新・鍵穴 絡みあう舌と舌 (64分)
	24[水]ー27[土]		1:00 (97分) 清水港の名物男 遠州森の石松	3:00 (83分) 陰の母	4:50 (106分) 浪花の恋の物語	7:00 (88分) 独眼竜政宗	5.14[火]ー18[土] 人妻家政婦 情事のあえぎ(61分)
	28[日]	〈犬シリーズ〉 宿無し犬 (91分)	12:40 (106分) 浪花の恋の物語	3:30 (88分) 独眼竜政宗	5:20 (99分) お坊主天狗 [総集篇]	7:20 (89分) 関の彌太ッペ	5.19[日]ー23[木] ピンサロ病院 ノーパン白衣(61分)
8月	29[月]ー30[火]		12:50 (106分) 浪花の恋の物語	3:00 (88分) 独眼竜政宗	5:00 (99分) お坊主天狗 [総集篇]	7:10 (89分) 関の彌太ッペ	5.24[金]ー28[火] 奴隷 (62分)
	1[水]ー4[土]		12:30 (99分) お坊主天狗 [総集篇]	2:40 (89分) 関の彌太ッペ	4:40 (128分) 宮本武蔵 一乗寺の決斗	7:10 (88分) 若き日の次郎長 東海の顔役	
	5[日]ー7[火]	喧嘩犬 (89分)	12:50 (128分) 宮本武蔵 一乗寺の決斗	3:30 (88分) 若き日の次郎長 東海の顔役	5:30 (178分) 冷飯とおさんとちゃん	7:00 (94分) 一心太助 男の中の男一匹	
9月	8[水]ー11[土]		12:50 冷飯とおさんとちゃん	3:10 (94分) 一心太助 男の中の男一匹	4:30 (121分) 宮本武蔵 巖流島の決斗	7:00 (94分) 風雲児 織田信長	
	12[日]	ごろつき犬 (88分)	12:20 (121分) 宮本武蔵 巖流島の決斗	3:10 (94分) 一心太助 男の中の男一匹	5:10 (96分) 弥太郎笠	7:10 (95分) 風雲児 織田信長	
	13[月]ー14[火]		12:30 (121分) 宮本武蔵 巖流島の決斗	3:00 (94分) 一心太助 男の中の男一匹	5:00 (96分) 弥太郎笠	7:00 (95分) 風雲児 織田信長	
10月	15[水]ー18[土]		12:40 (96分) 弥太郎笠	2:40 (95分) 風雲児 織田信長	4:40 (110分) 叛逆児	7:00 (89分) 江戸っ子奉行 天下を斬る男	
	19[日]ー21[火]	暴れ犬 (92分)	12:40 (110分) 叛逆児	3:00 (89分) 江戸っ子奉行 天下を斬る男	5:00 (87分) 江戸っ子繁昌記	7:00 (91分) 丹下左膳 飛燕居合斬り	
	22[水]ー25[土]		1:00 (91分) 番掛時次郎 遊俠一匹	3:00 (87分) 江戸っ子繁昌記	5:00 (91分) 丹下左膳 飛燕居合斬り	7:00 (91分) 番掛時次郎 遊俠一匹	

※トクイベントの開催等により、上映時間は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【当日】 一般…1,200円 シニア・学生…1,000円
会員…800円 3回券…2,700円
水曜サービスデー…1,000円均一



ラピュタ阿佐ヶ谷 TEL.3336-5440

●各回定員入れ替え制 ●午前 10 時 15 分より当日の全回分の整理番号付き入場券を発売します。定員 48 名になり次第、締め切らせていただきます。●混雑状況により、販売開始時刻を早める場合がございます。●上映開始後 10 分を過ぎてのご入場はお断りさせていただきます。●作品により画像、音声必ずしも良好でない場合がございます。あらかじめご了承ください。



http://www.laputa-jp.com/ JR 中央線阿佐ヶ谷駅北口徒歩 2 分 東京都杉並区阿佐谷北 2 丁目 12-2-1



錦之助映画祭り

時代劇の至宝 中村錦之助Ⅱ萬屋錦之介

2019.3.24(日) — 5.25(土)

【トークイベント】

3.24(日) 12:50 「お役者文七捕物暦 蜘蛛の巣屋敷」上映前

ゲスト：二代目 中村錦之助さん

3.31(日) 3:00 「ゆうれい船 前篇」上映後 ゲスト：円山榮子さん

4.7(日) 12:30 「宮本武蔵」上映後 ゲスト：入江若葉さん

4.21(日) 4:40 「清水港の名物男 遠州森の石松」上映後 ゲスト：丘さとみさん

4.28(日) 12:40 「浪花の恋の物語」上映後 ゲスト：有馬稲子さん

5.12(日) 12:20 「宮本武蔵 巖流島の決斗」上映後 ゲスト：金子吉延さん

※他ゲスト調整中。決まり次第当館 HP にてお知らせいたします。

お役者文七捕物暦 蜘蛛の巣屋敷

3.24[日] - 26[火]

1959 年(S34)／東映京都／カラー／ 98 分



© 東映

■監督：沢島忠／原作：横溝正史／脚本：比佐芳武／撮影：坪井誠／美術：井川徳通／音楽：鈴木静一 ■出演：二世中村時蔵、中村歌昇、中村芝翫、中村賀津雄、中村来子、花園ひろみ、桜町弘子、片岡千恵蔵

父の時蔵ほか、長兄、次兄、弟、甥が出演し、企画は三兄の小川貴也。萬屋(当時播磨屋)一門の記念映画。名女形時蔵と芝雀(四世時蔵)の「女暫」が劇中劇に残され、貴重。比佐芳武の依頼で横溝正史が錦之助の為に書いた探偵時代劇。

おしどり駕籠

3.24[日] - 30[土]

1958 年(S33)／東映京都／カラー／ 86 分



© 東映

■監督：マキノ雅弘／原作・脚本：親世光太／撮影：三村明／美術：桂長四郎／音楽：米山正夫 ■出演：美空ひばり、中村賀津雄、中原ひとみ、杉狂児、山口勇、清川莊司、月丘千秋、桜町弘子、伏見扇太郎、月形龍之介

マキノ監督と錦之助の第一作。ひばりとは三年ぶりの共演。源太と小蝶は惚れ合っているのに喧嘩ばかり。易者曰く、汝に剣難の相あり、これを逃れば恋も成就と。楽しさ満点のオペレッタ時代劇。鈴鹿峠の錦之助の立回りは必見。

源氏九郎颯爽記 白狐 二刀流

3.24[日] - 30[土]

1958 年(S33)／東映京都／カラー／ 87 分



© 東映

■監督・脚本：加藤泰／原作：柴田錬三郎 撮影：坪井誠／美術：塚本隆治／音楽：高橋半 ■出演：大川恵子、ヘレン・ヒギンス 丘さとみ、里見浩太郎、上田吉二郎、杉狂児 河野秋武、岡譲司、柳永二郎

白装束の美剣士・源氏九郎シリーズ第二作。錦之助と人気モデルのヘレン・ヒギンスが共演。予定のキスシーンは会社の反対で中止。加藤泰監督が幕末の港町兵庫に蠢く様々な人物を面白く描いた群集劇。源氏九郎は掃き溜めの鶴のよう。

曾我兄弟 富士の夜襲

3.27[水] - 4.2[火]

1956 年(S31)／東映京都／カラー／ 111 分



© 東映

■監督：佐々木康／脚本：八尋不二／撮影：三木滋人／美術：鈴木孝俊／音楽：万城目正 ■出演：東千代之介、大友柳太朗、大川橋蔵、高千穂ひづる、三笠博子、原健策、花柳小菊、中村時蔵、月形龍之介、片岡千恵蔵

錦・千代が「笛吹童子」以来再び兄弟を演じたセミオールスター映画。静の千代之介、動の錦之助。二人の良さが存分に発揮され、月形、小菊、時蔵、千恵蔵ほかの名演も見どころ。公開時に大ヒットしたが、今でも人の胸をうつ感動作。

ゆうれい船 前篇

3.27[水] - 4.2[火]

1957 年(S32)／東映京都／カラー／ 86 分



© 東映

■監督：松田定次／原作：大佛次郎／脚本：須崎勝彌／撮影：川崎新太郎／美術：深井史郎 ■出演：片岡千恵蔵、東千代之介、大川橋蔵、千原しのぶ、高千穂ひづる、長谷川裕見子、大友柳太朗、月形龍之介、市川右太衛門

船頭の父が嵐で遭難し、次郎丸は侍になろうと都へ出る。24歳の錦之助が遭難感なく澁洲と少年役を演じ、名犬シロを連れて、総天然色の大画面に躍動!「紅孔雀」以来の交友とのコンビも楽しい。松田監督のロマン溢れる海洋冒険活劇。

ゆうれい船 後篇

3.31[日] - 4.6[土]

1957 年(S32)／東映京都／カラー／ 83 分



© 東映

■監督：松田定次／原作：大佛次郎／脚本：須崎勝彌／撮影：川崎新太郎／美術：川島泰三／音楽：深井史郎 ■出演：大友柳太朗、長谷川裕見子、円山榮子、吉田義夫、山形勲、丘さとみ、薄田研二、大河内傳次郎

波瀾万丈の後篇。次郎丸の父は平和なユートピアの島に漂着し生きていたが、その島を海賊が襲う。錦之助の真すぐ前を見る澄んだ瞳には、勇氣と希望の光が…。錦之助が少年を演じた最後の映画にして一級の娯楽大作。

殿さま弥次喜多 怪談道中

3.31[日] - 4.6[土]

1958 年(S33)／東映京都／カラー／ 85 分



© 東映

■監督：沢島忠／脚本：小川正／撮影：坪井誠／美術：井川徳通／音楽：鈴木静一 ■出演：中村賀津雄、大川恵子、松風利栄子、星十郎、益田キートン、桜町弘子、雪代敦子、杉狂児、渡辺篤、田中春男、進藤英太郎

待望のシリーズ第一作。錦之助・賀津雄の兄弟が扮する尾州紀州の殿様が、自由を求め、町人弥次喜多と入れ替っての珍道中。幽霊騒動の陰にお家乗っ取りの陰謀あり。モダン感覚溢れる沢島時代劇。ラストの立回りも斬新。

宮本武蔵

4.3[水] - 9[火]

1961 年(S36)／東映京都／カラー／ 110 分



© 東映

■監督：内田吐夢／原作：吉川英治／脚本：成澤昌茂、鈴木尚之／撮影：坪井誠／美術：鈴木孝俊／音楽：伊福部昭 ■出演：入江若葉、木村功、丘さとみ、木暮実千代、花沢徳衛、風見章子、浪花千栄子、三國連太郎

吉川英治の国民的小説を、監督内田吐夢、主役イエス錦之助を据え、東映が総力をあげ五年計画で製作した五部作の第一作。関ヶ原の戦いで敗戦の身になったタケゾウは、郷里の作州宮本村に帰るが…。息もつかせぬ怒涛の迫力。

風と女と旅鴉

4.3[水] - 9[火]

1958 年(S33)／東映京都／白黒／ 90 分



© 東映

■監督：加藤泰／脚本：成澤昌茂／撮影：坪井誠／美術：井川徳通／音楽：木下忠司 ■出演：丘さとみ、長谷川裕見子、上田吉二郎 殿山泰司、加藤嘉、河野秋武、星十郎、薄田研二、進藤英太郎、三國連太郎

風間の銀次は母親の墓参に故郷の村に帰って来るが、皆から冷たい目で見られ…。のけ者にされ、心がねじ曲がってしまった不良少年のようなやくざを錦之助が演じる。三國と初共演。出演者全員ノー・メイク。加藤泰の初期の傑作。

任侠清水港

4.7[日] - 13[土]

1957 年(S32)／東映京都／カラー／ 104 分



© 東映

■監督：松田定次／脚本：比佐芳武／撮影：川崎新太郎／美術：深井史郎 ■出演：片岡千恵蔵、東千代之介、大川橋蔵、千原しのぶ、雪代敦子、長谷川裕見子、大友柳太朗、月形龍之介、市川右太衛門

東映オールスター映画第二弾。御大千恵蔵の指名で錦之助の森の石松が登場。片目を開き、口をとんがらせて喋るこの石松、今言う「愛されキャラ」。二枚目半は初役だが、水を得た魚の如し。間庵堂前の場面は、24歳の誕生日に撮影。

美男城

4.7[日] - 13[土]

1959 年(S34)／東映京都／カラー／ 93 分



© 東映

■監督：佐々木康／原作：柴田錬三郎／脚本：成澤昌茂／撮影：坪井誠／美術：鈴木孝俊／音楽：鈴木静一 ■出演：植木基晴、入江さとみ、大川恵子、桜町弘子、徳大寺伸、井弘次、柳永二郎、山形勲、薄田研二、高倉健

裏切者と蔑まれる父の真の姿と己が出生の秘密。それを知った主馬之介は暗い運命にも屈せず未来に光を求めて生きていく。好評だった「剣は知っている」紅顔無双流」に続く柴錬原作の戦国美剣士物。東映の三人娘も揃って出演。

宮本武蔵 般若坂の決斗

4.10[水] - 16[火]

1962 年(S37)／東映京都／カラー／ 107 分



© 東映

■監督・脚本：内田吐夢／原作：吉川英治 脚本：鈴木尚之／撮影：坪井誠／美術：鈴木孝俊／音楽：小杉太一郎 ■出演：入江若葉、江原真二郎、竹内満、丘さとみ、山本麟一、黒川弥太郎、三國連太郎、月形龍之介

白鷺城に籠り修養して三年。タケゾウは名も宮本武蔵と改め、剣に己を託して決然と人間社会へ踏み出す。「青春二十一、遅くはない!」花田橋でお通と別れ、吉岡道場へ乗り込み…。宝蔵院での対決、般若野の決闘はかせ場場たっぶり。

浅間の暴れん坊

4.10[水] - 16[火]

1958 年(S33)／東映京都／カラー／ 82 分



© 東映

■監督：河野寿一／脚本：村松道平／撮影：坪井誠／美術：桂長四郎／音楽：高橋半蔵 ■出演：ディック・ミネ ■出演：丘さとみ、大川恵子、長谷川裕見子、片岡千恵蔵、星十郎 三島雅夫、薄田研二、夏川静江、山形勲

大スターの明るさと輝きに哀愁を滲ませた股旅物。二枚目やくざの錦ちゃんが斬って斬って斬りまくる。博愛場で見せる刺青も鮮やか。惚れた娘を母に預け、足を洗って帰って来ると笑顔で誓い、去っていく姿が目に残る。

水戸黄門

4.14[日] - 20[土]

1957 年(S32)／東映京都／カラー／ 98 分



© 東映

■監督：佐々木康／原作：直木三十五／脚本：比佐芳武／撮影：吉田貞次／美術：鈴木孝俊／音楽：万城目正 ■出演：月形龍之介、東千代之介、大川橋蔵、大友柳太朗、千原しのぶ、市川右太衛門、片岡千恵蔵

月形龍之介主演の東映オールスター映画。月形黄門が千代之介の助さんと橋蔵の格さんに従え、某藩お家騒動の解決に乗り出す。粋な江戸っ子のスリの錦ちゃん、危難から救った侍の為に黄門様に渡りをつけ、一肌も二肌も脱ぐ。

隠密七生記

4.14[日] - 20[土]

1958 年(S33)／東映京都／カラー／ 97 分



© 東映

■監督：松田定次／原作：吉川英治／脚本：結束信二／撮影：川崎新太郎／美術：川島泰三／音楽：深井史郎 ■出演：東千代之介、美空ひばり、桜町弘子、長谷川裕見子、柳谷寛、山形勲、大河内傳次郎、月形龍之介

尾張家が所蔵する前將軍の遺言状をめぐり尾張藩と幕府の暗闘が始まる。友情に結ばれながらも敵対し刃を交える錦・千代、二人を追う許婚の桜町とひばり。吉川原作では敵役の隠密相楽三平を錦之助が苦戦に満ちた人物に深める。

宮本武蔵 二刀流開眼

4.17[水] - 23[火]

1963 年(S38)／東映京都／カラー／ 104 分



© 東映

■監督・脚本：内田吐夢／原作：吉川英治 脚本：鈴木尚之／撮影：吉田貞次／美術：鈴木孝俊／音楽：鈴木静一 ■出演：入江若葉、竹内満、江原真二郎、平幹二郎、河原崎長一郎、丘さとみ、薄田研二、高倉健

第三部。柳生の里を訪れた武蔵は、柳生新陰流の達人石舟斎の精神的な高みに触れ、試合をせずに去る。京に帰った武蔵は、ついに吉岡清十郎との試合に臨む。宿敵佐々木小次郎も登場。成長する武蔵の剣に精神性が色濃くなってくる。

一心太助 天下の一大事

4.17[水] - 23[火]

1958 年(S33)／東映京都／カラー／ 91 分



© 東映

■監督：沢島忠／脚本：廣沢和善／撮影：坪井誠／美術：鈴木孝俊／音楽：鈴木静一 ■出演：中原ひとみ、丘さとみ、桜町弘子、星十郎、杉狂児、田中春男、堺駿二、原健策、山形勲、進藤英太郎、月形龍之介

錦之助の江戸っ子気性を活かして沢島監督がモダンな感覚で演出した「一心太助」シリーズ第二作。冒頭から観客を引きつけ、軽快なテンポで突っ走る。喜劇と人情話と活劇をミックスして痛快。錦之助の太助と家光を月形の彦左が支える。

清水港の名物男 遠州森の石松

4.21[日] - 27[土]

1958 年(S33)／東映京都／カラー／ 97 分



© 東映

■監督：マキノ雅弘／原作：村上元三／脚本：親世光太／撮影：三村明／美術：川島泰三／音楽：鈴木静一 ■出演：丘さとみ 東千代之介、長谷川裕見子、中原ひとみ、加賀邦男、原健策、阿部九州男、山形勲、志村喬

「次郎長三国志 第八部」のリメイク。金毘羅代参の後、石松は廊下遊女顔にめぐり合う。惚れ合った二人は、鎌太郎親分の仲人、祝言が決まるが…。錦之助二度目の石松。マキノ監督直伝の猿踊り、ラストの石松の表情は見もの。

暎の母

4.21[日] - 27[土]

1962 年(S37)／東映京都／カラー／ 83 分



© 東映

■監督・脚本：加藤泰／原作：長谷川伸 撮影：坪井誠／美術：稲野實／音楽：木下忠司 ■出演：松方弘樹、中原ひとみ、夏川静江、浪花千栄子、沢村貞子、阿部九州男、原健策、山形勲、大川恵子、木暮実千代

長谷川伸の名作を加藤泰と錦之助が熱き思いを込めて映画化した屈指の傑作。母なる三人の女との触れ合いから実母にめぐり合うまでの流れ。そこに群像劇と江戸の情景描写を織り交ぜた構成が素晴らしい。錦之助の忠太郎は絶品。

浪花の恋の物語

4.24[水] - 30[火]

1959 年(S34)／東映京都／カラー／ 106 分



© 東映

■監督：内田吐夢／原作：近松門左衛門 脚本：成澤昌茂／撮影：坪井誠／美術：鈴木孝俊／音楽：富永三郎 ■出演：有馬稲子、千秋実、花園ひろみ、雪代敦子、浪花千栄子、進藤英太郎、田中絹代、片岡千恵蔵

飛脚問屋の養子忠兵衛と遊女梅川の二つの孤独な魂が寄り添い純愛へと昇華する。内田吐夢が狙った心理的立回りを、上方の和事に挑んだ錦之助が見事に演じ、千恵蔵扮する近松の情を写した筆によって「哭土の飛脚」が生まれる。

独眼竜政宗

4.24[水] - 30[火]

1959 年(S34)／東映京都／カラー／ 88 分



© 東映

■監督：河野寿一／脚本：高岩肇／撮影：坪井誠／美術：鈴木孝俊／音楽：鈴木静一 ■出演：佐久間良子、大川恵子、岡田英次、浪花千栄子、佐々木孝丸、山形勲、月形龍之介、大河内傳次郎

群雄割拠の戦国時代。青年伊達政宗が陸奥の覇者に速く成長していく姿を描く。刺客に襲われ片眼を失った政宗は、山間の炭焼き老人と孫娘の家に身を寄せるうちに、商眼で見えなかったものが見えてくる。初共演の佐久間が可憐。

お坊主天狗 [総集篇]

4.28[日] - 5.4[土]

1954 年(S29)／東映京都／白黒／ 99 分 ※16mm



© 東映

■監督：渡辺邦男／原作：子母澤寛／脚本：八住利雄／撮影：三木滋人／美術：桂長四郎／音楽：木下忠司 ■出演：片岡千恵蔵、大友柳太朗、田代百合子、高千穂ひづる、石井一雄、高山裕子、花柳小菊、月形龍之介

前後篇を結めた総集篇。唯一の現存フィルム(16mm)を今回東映の許可を得て初公開。歌舞伎「三人吉三」の翻案小説の映画化。お嬢吉三の女役者を21歳の錦之助が演じる。披露する踊りと若侍への変身は必見。御大千恵蔵と初共演。

関の彌太ッペ NEW

4.28[日] - 5.4[土]



© 東映

■監督：山下耕作／原作：長谷川伸／脚本：成澤昌茂／撮影：古谷伸／美術：桂長四郎 音楽：木下忠司 ■出演：丘さとみ 東千代之介、長谷川裕見子、中原ひとみ、加賀邦男、原健策、阿部九州男、山形勲、志村喬

生き別れた妹を捜す渡世人の彌太郎は、川で溺れた少女を救うが…。当時新進の山下監督が、長谷川伸原作、錦之助主演の映画を任され、精魂込めて撮った作品。随所に原作にない創意があり、抒情的で限りなく美しい名作となった。

宮本武蔵 一乗寺の決斗

5.1[水] - 7[火]

1964 年(S39)／東映京都／カラー／ 128 分



© 東映

■監督・脚本：内田吐夢／原作：吉川英治 脚本：鈴木尚之／撮影：吉田貞次／美術：鈴木孝俊／音楽：小杉太一郎 ■出演：入江若葉、岩崎加根子、平幹二郎、河原崎長一郎、山形勲、東山千栄子、千田是也、高倉健

第四部。武蔵は、本阿弥光悦とその老母、吉野太夫から人の生き方を学ぶ。お通に愛の告白をした後、武蔵は吉岡勢との決闘へ向かう。名目人の少年を殺し、比叡山の僧坊で観音像を彫る武蔵。錦之助は武蔵と心一つになっている。

若き日の次郎長 東海の顔役

5.1[水] - 7[火]



© 東映

■監督・脚本：マキノ雅弘／脚本：笠原和夫、小野竜之助／撮影：坪井誠／美術：鈴木孝俊／音楽：鈴木静一 ■出演：丘さとみ、東千代之介、大川恵子、原健策、田中春男、大河内傳次郎、月形龍之介

錦之助の清水次郎長シリーズ第一作。気風がよくて度胸があって、年若いが親分肌。米屋の長五郎の男ぶりに子分が集まり…。最後はお蝶を女房に迎え、次郎長一家が立ち上がる。清水港の向こうには日本一の富士山。